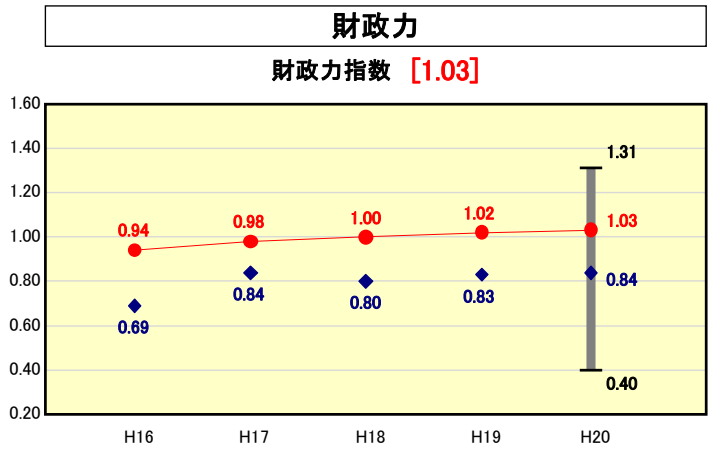


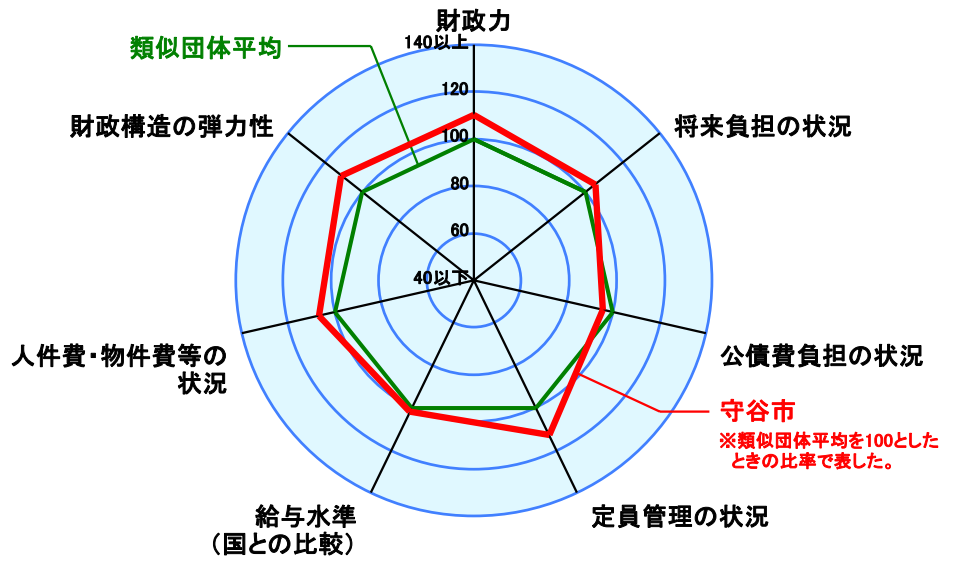
市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)



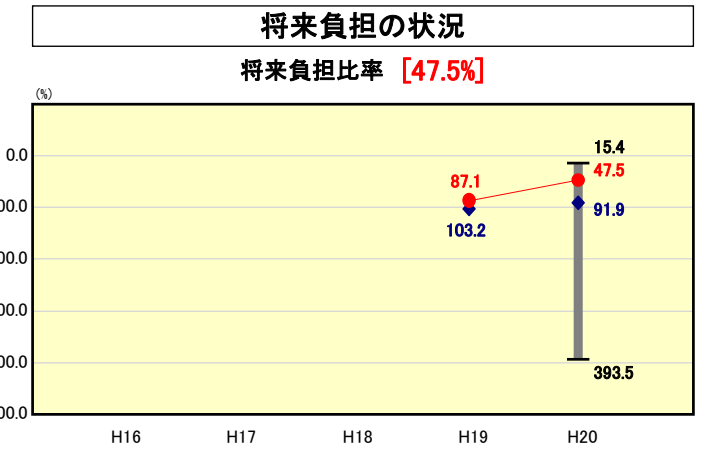
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 7/56
全国市町村平均 0.56
茨城県市町村平均 0.79

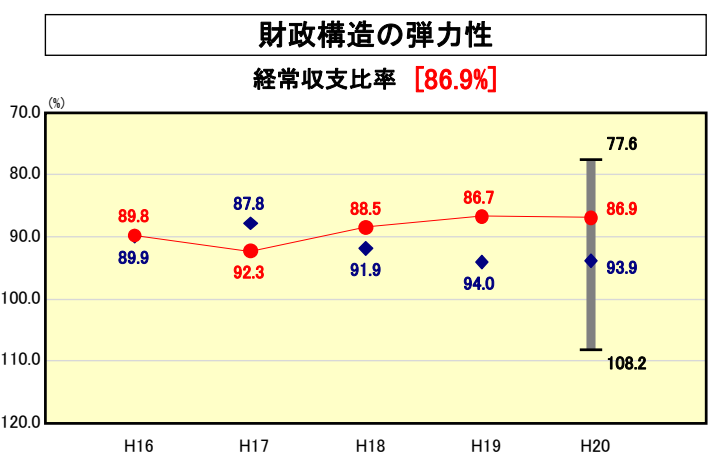
人口	59,858	人(H21.3.31現在)
面積	35.63	km ²
標準財政規模	10,905,115	千円
歳入総額	19,031,156	千円
歳出総額	17,647,536	千円
実質収支	979,583	千円



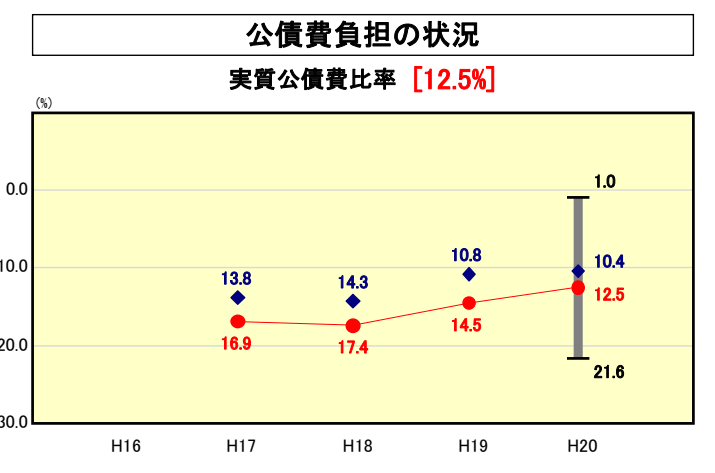
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



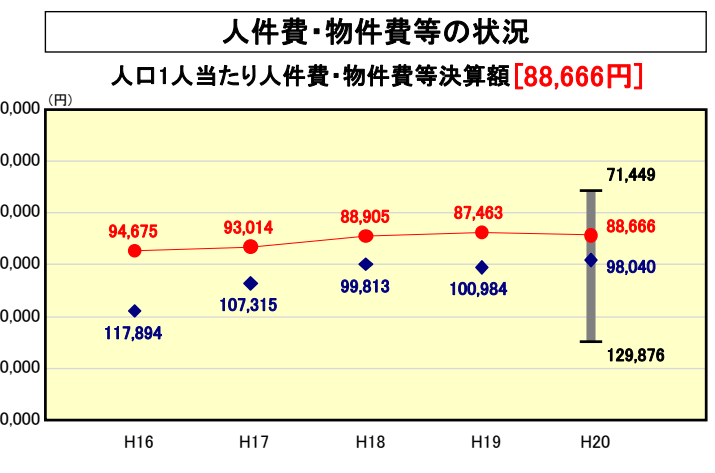
類似団体内順位 9/56
全国市町村平均 100.9
茨城県市町村平均 95.7



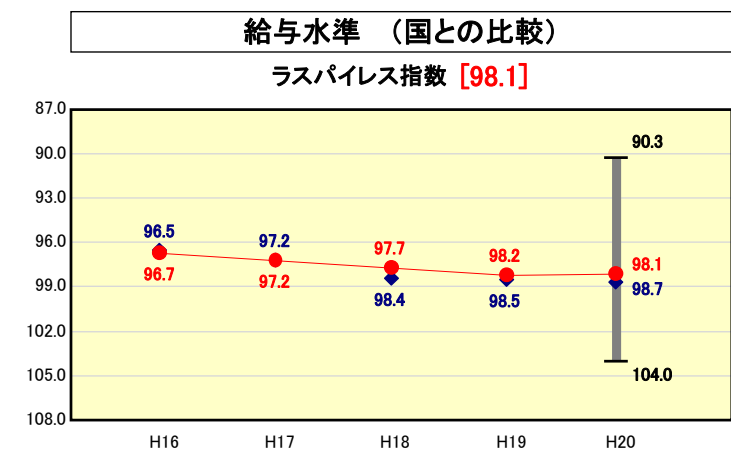
類似団体内順位 8/56
全国市町村平均 91.8
茨城県市町村平均 90.2



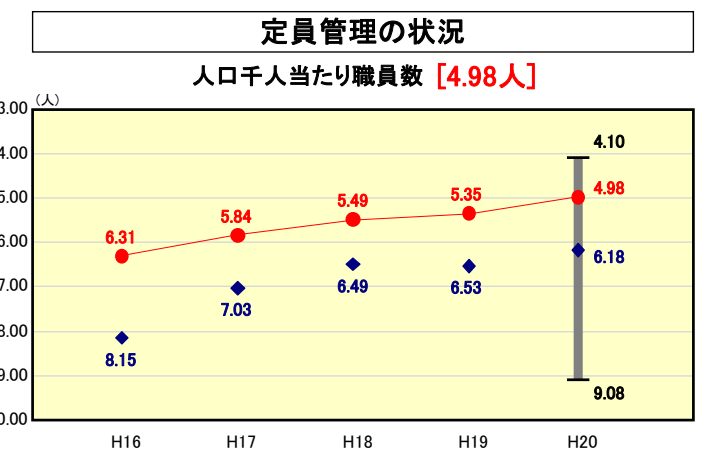
類似団体内順位 41/56
全国市町村平均 11.8
茨城県市町村平均 12.8



類似団体内順位 17/56
全国市町村平均 114,142
茨城県市町村平均 108,285



類似団体内順位 20/56
全国市平均 98.4
全国町村平均 94.6



類似団体内順位 5/56
全国市町村平均 7.46
茨城県市町村平均 7.34

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
平均個人所得の高さを受け、類似団体平均を上回る1.03となっている。今後も、納税者の利便性の向上(平成22年度からクレジットカードによる納税方式を導入)や徴収体制の強化等による収税の確保を図り、より一層の自主財源の確保に努めていく。

【経常収支比率】
経常経費は年々増加しているものの、人口の増による市税の伸びにより経常一般財源等も増加しているため、類似団体平均を下回る86.9%となっている。歳入面では、税の徴収体制強化等により、経常的な自主財源の確保に努める。歳出面では、定員管理適正化計画の推進や給与等の適正化、指定管理者制度の活用などにより、経常経費の削減を図る。

【人口1人当たりの人件費・物件費等決算額】
類似団体平均と比較して、人件費・物件費等の金額が低くなっている要因として、職員数が同規模の市と比べて少ないこと、ごみ処理業務や消防業務を一部事務組合で行っていることがあげられる。今後も、定員管理適正化計画に基づき、職員数の増加を防ぎ、民間で実施可能な部分については、指定管理者制度の導入などにより委託化を進め、更なるコストの削減を図っていく。

【ラスパイレス指数】
給与体系や特殊勤務手当の見直しなどにより、類似団体平均を下回る98.1となっている。今後も、「新地方行革指針」を踏まえ、制度の趣旨に合致しない特殊勤務手当の点検を行うなど、引き続き給与の適正化に努めていく。

【将来負担比率】
地方債と関公費の繰上償還により、昨年度と比較して39.6%の減となり、類似団体平均を下回る47.5%となっている。今後、一部事務組合のごみ処理施設建替えにより、組合等負担見込額が増加する見込みであるが、平成20年度の水準は超えない試算となっている。毎年のプライマリーバランスの黒字化を維持し、地方債残高を減少させていくことで、更なる財政の健全化を図っていく。

【実質公債費比率】
都市再生機構等による関公費の償還金や、宅地開発に併せた先行投資に伴う起債の償還により、公債費等が上昇し、類似団体平均を上回る12.5%となっている。平成21年度は、平成19年度～21年度に実施した補償金免除繰上償還や継続した起債借入の抑制により、類似団体平均を下回る水準になる見込み(9.7%程度)だが、一部事務組合の負担金(ごみ処理施設の建替えによる公債費分)が増加していくため、起債の新規発行を抑制することで、比率の悪化を防いでいく。

【人口千人当たり職員数】
平成14年度の市制移行や継続的な人口増加があったものの、極力増員を抑制したことで、類似団体平均を下回っている。今後も、必要最低限の退職者補充や再任制度・臨時雇用の活用により、更なる定員管理を行っていく。